2018年1月31日

お客様各位

エネックス株式会社
東京都東村山市本町2-19-4
お客様サービスセンター
TEL 042-397-5111
FAX 042-397-5119

2019年3月検針分
エネックス都市ガス料金のお知らせ

当社は、「原料費調整制度」に基づき、2019年3月検針分の単位料金を下記のとおり変更いたします。

料金表	1ヶ月のガス使用量	基本料金 (円/件･月)	基準単位料金 (円/m^3)	原料費調整単価 (円/m^3)	2019年3月検針分 検針分単位料金 (円/m^3)	調整額 (円/m^3)	2019年2月検針分 検針分単位料金 (円/m3)	前月差 (円/m^3)
A表	0m^3から20m^3まで	707.94	135.52	6.73	142.25	5.77	141.29	0.96
B表	20m^3をこえ80m^3まで	984.94	121.67	6.73	128.40	5.77	127.44	0.96
C表	80m^3をこえ200m^3まで	1,148.94	119.62	6.73	126.35	5.77	125.39	0.96
D表	200m^3をこえ500m^3まで	1,764.94	116.54	6.73	123.27	5.77	122.31	0.96
E表	500m^3をこえ800m^3まで	4,159.94	111.75	6.73	118.48	5.77	117.52	0.96
F表	800m^3をこえる場合	10,079.94	104.35	6.73	111.08	5.77	110.12	0.96

■当社の都市ガス料金は、お客さまのガスの月々のご使用量に応じて、A 表から F 表の基本料金および従量料金を適用して計算します。

■単位料金は毎月、輸入する原料の値段（基準平均原料価格　57,250 円／t）によって変動致します。
平均原料価格(貿易統計にもとづく 3ヶの平均原料価格)が基準平均原料価格を上回る場合はプラス調整を、下回る場合はマイナス調整をおこないます。
従って、単位料金は毎月変動します。　【基準単位料金　＋　原料費調整単価　＝　単位料金】

■基本料金と基準単位料金は変動しません。

■ガス料金の計算方法

ガス料金 ＝ 基本料金 ＋ 従量料金（単位料金 × ガスご使用量）

※ガス料金は1円未満を切り捨てます。
※内消費税等相当額は次の算式で算定します。【内消費税等相当額＝ガス料金× 消費税率÷（1＋消費税率）】

■標準家庭におけるガス料金

月間ガス使用量	平成31年3月検針分のガス料金	平成31年2月検針分のガス料金	前月のガス料金との比較
30㎥	4,836 円	4,808 円	28 円

※標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量（平成24年度～平成28年度の5ヵ年平均）に基づき算定しています。

2018年1月31日

お客様各位

エネックス株式会社
東京都東村山市本町2-19-4
お客様サービスセンター
TEL 042-397-5111
FAX 042-397-5119

原料費調整単価のお知らせ

「エネックス都市ガス料金」の、2019年3月検針分の原料費調整単価を以下のとおりといたします。

１．原料費調整単価

2019年3月検針分のご使用量には、原料費調整単価が適用されます。

6.73円/立方メートル

２．原料価格の変動

	2019年3月検針分 2018年10月～　2018年12月　の平均	2019年2月検針分 2018年9月～　2018年11月　の平均	対前期 差額
平均原料価格（a）	65,010 円/トン	93,940 円/トン	#######
LNG	64,620 円/トン	63,310 円/トン	1,310 円/トン
LPG	68,750 円/トン	72,040 円/トン	-3,290 円/トン

基準平均原料価格（ｂ）	57,250 円/トン		

差額（a-b）	7,760 円/トン	36,690 円/トン	#######

３．原料費調整単価の算定方法

＜原料価格の変動による単位料金調整額の算定＞

■平均原料価格の算定

LNG平均原料価格(貿易統計値)　64,620　×　0.9479
＋ LPG平均原料価格(貿易統計値)　68,750　×　0.0546
65,007.05
↓ 10円未満四捨五入
65,010 円/トン

■原料価格変動額の算定

65,010 円/トン　－　57,250 円/トン　＝　7,760 円/トン
↓ 100円未満切捨て
7,700 円/トン

■単位料金調整額(m^3あたり調整額)の算定

原料費調整単価　＝　7,700 円/トン÷100円　×　0.081×1.08[*1]
＝　6.73 円[*2]

＊1 変動額100円につき単位料金を0.08748(0.081×1.08)円調整します。
＊2 調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切り捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切り上げます。